

## 事業所自己評価シート

## 職員による自己評価

**A：環境面**

日々、清掃を実施しており、清潔な環境の維持を心がけている。

十分なスペースが確保できている。

**B：児童への支援内容**

様々な体験ができるプログラムを考えている。  
スキルの定着を目指して毎月繰り返している活動もある。

**C：関係機関との連携**

定期的に相談員と関係者会議等を実施。

必要に応じて連携をしている。

**D：保護者への説明責任・信頼関係**

適切に果たしている。

日々、信頼構築に努めている。

同年代の子どもを持つ保護者同士が集まる機会をつくった。

**E：非常対応**

定期的に避難訓練を実施。

緊急時対応のスキルアップに努めている。

## 保護者による評価

**A：環境面**

十分なスペースが確保（100%の回答）

広い室内で、子供も満足している。

**B：児童への支援内容**

支援内容に満足との回答がメイン。

子ども、保護者へも細やかに対応してくれている。

多様なプログラムに満足している。

**C：事業所からの情報発信**

特記事項なし。

**D：非常対応**

適切に実施されている。

## 事業所内での分析

**【共通点】**

- ① 施設の環境面への取り組みに対して、満足度が高い。
- ② 児童への支援内容への取り組み（事業所）に対して、客観的な評価（保護者）が高い。

**【相違点】**

特になし。

## 分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・利用児が毎回の活動を楽しみに通所している。
- ・職員の離職率が低い為、利用児にとって安定した人的環境を提供する事が出来ている。
- ・送迎がない為、毎回同じメンバーで同じ活動を継続する事が出来る。

### 事業所の改善点

- ・引き続き、ブログ等を活用し、事業所での活動の様子が発信していきたい。
- ・コロナの感染状況に応じたプログラム運用をしていく。

### 事業所の改善への取り組み

- ・新型コロナの感染拡大の収束が見通せる時期になったら、定期的な保護者会・講習会の開催を企画していきたいと思う。
- ・新型コロナの感染状況に応じて、フレキシブルにプログラムの内容を検討していく。  
(但し、人によってリスクへの考え方が違うので、安全面を第一優先とする。)

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

保護者から、サービスについてとても満足しているという声を多く頂いた。

常に保護者と子供の状況（学校・家庭等）を共有する事が出来た事が保護者の満足度につながったと感じる。

また、リアルタイムで起きている要望・困り感を把握し、解決をするというアクションをした結果、サービスの質向上につながったと分析する事が出来る。

今後も、事業所としては、利用児・保護者の最善の利益を追求したサービス提供をするために、保護者からの意見を役立てていきたい。

事業所名：発達応援団ピュアキッズいずみ2号